

家庭ごみの指定袋制のあり方に関するアンケート調査票

☆この調査票冊子だけ御返送ください。

問1 あなたの御家庭では、現在、どのようなごみ袋を使っていますか。色や大きさ、使用枚数、購入（入手）先について、収集区分ごとに記入例にしたがって御回答ください。

（該当する番号を1つ選択）

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 70～90ℓのごみ袋 | 2. 40～50ℓのごみ袋 |
| 3. 20～30ℓのごみ袋 | 4. スーパーのレジ袋 |
| 5. 10ℓ以下の小さな袋 | 6. 京都市の資源ごみ推奨袋 |
| 7. 段ボール箱等その他 | |

- | | |
|------------|------|
| 1. 透明又は半透明 | 2. 青 |
| 3. 白 | 4. 黒 |
| 5. その他 | |

いつもよく使っている袋

記入例

たまに使う袋

		大きさや形態	色	月間使用枚数	購入（入手）先
①家庭ごみ	いつも	2	2	約（ 8 ）枚	①小売店等で購入 2.スーパー等でもらう 3.景品 4.その他
	たまに	4	1	約（ 4 ）枚	①小売店等で購入 ②スーパー等でもらう 3.景品 4.その他
②缶・ビン・ペット	いつも			約（ ）枚	1.小売店等で購入 2.スーパー等でもらう 3.景品 4.その他
	たまに			約（ ）枚	1.小売店等で購入 2.スーパー等でもらう 3.景品 4.その他
③小型金属類	いつも			約（ ）枚	1.小売店等で購入 2.スーパー等でもらう 3.景品 4.その他
	たまに			約（ ）枚	1.小売店等で購入 2.スーパー等でもらう 3.景品 4.その他
④プラスチック製容器包装（モデル地区のみ）	いつも			約（ ）枚	1.小売店等で購入 2.スーパー等でもらう 3.景品 4.その他
	たまに			約（ ）枚	1.小売店等で購入 2.スーパー等でもらう 3.景品 4.その他

問2 あなたの御家庭では、1カ月にごみ袋代としてどの程度支出していますか。

<該当する番号1つに○印>

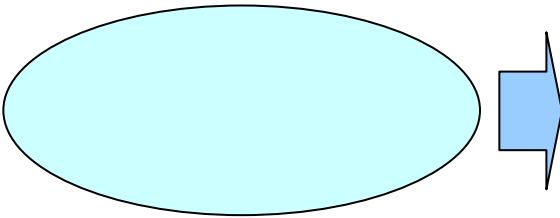
- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| 1. ほとんど支出無し | 2. 50円未満 | 3. 50円～100円未満 |
| 4. 100円～200円未満 | 5. 200円～300円未満 | 6. 300円～400円未満 |
| 7. 400円～500円未満 | 8. 500円以上 | |

問3 透明指定袋制にはいくつかの導入方式がありますが、審議会では他都市での導入実績等を踏まえ、単純指定袋制及び有料指定袋制（従量方式、超過量方式）の3つの方式を検討しているところです。

(1) 次の3つの方式のうち（詳細については別添資料をご覧ください），どの方式が最もあなたの御意見に近いでしょうか。

あなたが望ましいと思う指定袋の導入パターンの番号を御記入ください。（1～3のうち一つ選択）

第 パターン



【第2パターン】
従量方式
(有料指定袋制)

【第3パターン】
超過量方式
(有料指定袋制)

【各パターン共通】

- ◆ごみの排出方法
 - ・市が袋の色，透明度，大きさなどを指定
 - ・ごみは指定袋に入れて排出
 - ・指定袋でないと収集しない（取り残す）
- ◆袋の大きさ
 - 一般的には，大（45ℓ），中（30ℓ），小（15ℓ）等
- ◆販売
 - 市内のスーパーコンビニエンスストア等で販売

家庭ごみの指定袋案

【各パターン個別】

◆概要
市が袋の製造事業者を認定し，市内の店で業者が自由販売

◆袋の価格
45ℓの袋で1枚10円程度

◆減量効果
ごみの減量効果は1割程度



◆概要
袋の価格にごみの処理費用の一部を含めて市が関与して販売。ごみを多く出す人ほど負担が増加。袋の流通は市が管理。

◆袋の価格
45ℓの袋で1枚30～60円程度（従量方式導入都市の全国平均）

◆減量効果
ごみの減量効果は2割程度



◆概要
年間基準枚数まで低額，それを超えると高額で販売。袋の流通は市が管理。

◆袋の価格
守山市の場合，30ℓ袋を各世帯110枚まで1枚10円，超えると1枚150円

◆減量効果
基準枚数が多いと減量効果小



資源ごみの指定袋案

【各パターン共通】

（缶・びん，ペット）
単純指定袋または有料指定袋

リサイクル促進のため有料指定袋でも袋価格は単純指定袋とほぼ同じとする

（プラスチック製容器包装）
単純指定袋または有料指定袋

（小型金属）
透明袋による自由排出

排出量が少ないため透明な袋ならOKとする

指定袋導入による影響や効果
○，×といった評価は「指定袋部会」で検討しました。

A 袋の透明化の効果	B			C 費用負担の公平化	D ごみ減量意識の浸透	E 市民の減量活動支援	F 袋の入手や使い勝手	G 市の財政負担	H 不法投棄の懸念
	ごみ減量の発生抑制	ごみ減量の発生抑制	市民の負担感						
◎	△	○	×	△	○	△	×	×	△
◎	◎	◎	××	◎	◎	◎	×	△	×
◎	○	○	×	○	◎	○	××	×	×

◎改善，○やや改善，△現状どおり，×やや悪化，××悪化

(2) 指定袋の導入にあたって、その前提条件として、あなたが必要だと思われることがあればお答えください。

〔「**単純指定袋制**」を望ましいと選択された方〕

＜該当する番号 **5つまで**に○印＞

1. 近くのお店で手軽に買えること
2. ごみ袋の大きさ，形，強度等使いやすいものとする
3. プライバシーを守るための配慮がなされること
4. 袋の販売価格が適正に維持されるように，販売店等を監視すること
5. 清掃ボランティア活動からのごみ等，公共的なごみ専用袋を無償配布すること
6. 分別が不適正なごみは取り残しをするなど，排出ルールの徹底に努めること
7. スーパーの手提げレジ袋も使えるように制度の運用を工夫すること
8. ごみの分別区分ごとに色を変えるなど，すべての区分に指定袋を適用すること
9. その他（具体的に記載して下さい。）

〔「**有料指定袋制**」（**従量方式又は超過量方式**）を望ましいと選択された方〕

＜該当する番号 **5つまで**に○印＞

1. 近くのお店で手軽に買えること
2. ごみ袋の大きさ，形，強度等使いやすいものとする
3. プライバシーを守るための配慮がなされること
4. ごみ処理費用等，有料化の価格設定の根拠となる情報を分かりやすく提供すること
5. 袋の価格は，市民の負担増やごみ減量の効果などを，十分議論して決定すること
6. 超過量方式では，基準枚数（低額料金帯）に家族人数の違いが反映されていること
7. 分別収集や店頭回収の拡充，集団回収の育成等，ごみ減量の手段を拡充すること
8. 収入のうちの一部は，ごみ減量・リサイクル活動のための支援基金や助成に活用すること
9. 低所得者層等への配慮を行うこと
10. 清掃ボランティア活動からのごみ等，公共的なごみ専用袋を無償配布すること
11. 分別が不適正なごみは取り残しをするなど，排出ルールの徹底に努めること
12. スーパーの手提げレジ袋も使えるように制度の運用を工夫すること
13. ごみの分別区分すべてに有料指定袋制を適用すること。
（現在の案は，資源行動を誘導するため，資源ごみは袋の価格を低く設定している）
14. その他（具体的に記載して下さい。）

(3) 従量方式の「有料指定袋」の価格は、全国平均で45ℓの袋1枚30～60円程度です。一方、家庭ごみを出すのに、平均的な家庭で1カ月に約9枚のごみ袋を使用していますので、1カ月の負担はごみ袋1枚45円とすると400円程度となります。この負担に対してあなたはどのようなご意見をお持ちでしょうか。

<該当する番号**1つ**に○印>

- 1. この程度の負担であれば、問題はない
- 2. 400円と言えども、現在のごみ袋代支出より増えるので、負担感はある
- 3. 家族人数も多く、ごみ袋の使用枚数は9枚よりも多く、負担が大きい
- 4. この程度の負担では、ごみの減量を更に進めることは難しいと思われるので、もっと高い料金設定にすべきである
- 5. 分からない
- 6. その他（具体的に記載してください。）

(4) 指定袋制を導入するにあたって、特に配慮すべき事柄やごみ袋の形、大きさ、デザイン等の提案がありましたら、下欄に自由にご記入ください。

問 4 家庭ごみを今後さらに減らすためどの様な取組が必要だと思いますか。

<該当する番号 **3つまでに**○印>

1. 集団回収に取り組む団体への奨励金の交付，用具の提供等，活動支援の充実

2. 古紙・古布,その他プラスチック製容器包装等，資源ごみの分別・リサイクルの拡充

3. コンポスト容器や電動式生ごみ処理装置の購入助成等

4. 家庭系生ごみのバイオガス発電や堆肥化施設等，による生ごみ対策の推進

5. 市民が自由に資源を持ち込める，古紙・古布等の持込拠点の整備

6. 発泡トレイ，牛乳パック，ペットボトル等の店頭回収の拡充

7. ハダカ売り（無包装）・量り売り等の包装の少ない販売活動の浸透

8. リターナブルびん（繰り返し使えるびん）の普及と回収拠点の整備

9. 地域単位のごみ減量活動支援のための，講師派遣制度の充実

10. ごみ減量の取り組み事例等，情報提供の充実

11. 耐久製品（テレビ，家具など）のレンタルシステムの普及

12. その他（具体的に記入して下さい。）

問 5 御回答者御自身や御家族について

（1）性別

<該当する番号 1つに○印>

1. 男

2. 女

（2）年代

<該当する番号 1つに○印>

1. 20～29歳

2. 30～39歳

3. 40～49歳

4. 50～59歳

5. 60～69歳

6. 70歳以上

（3）家族人数

1. 1人

2. 2人

3. 3人

4. 4人

5. 5人

6. 6人

7. 7人

8. 8人以上

（4）居住地

<該当する番号 1つに○印>

1. 北区

2. 上京区

3. 左京区

4. 中京区

5. 東山区

6. 山科区

7. 下京区

8. 南区

9. 右京区

10. 西京区

11. 伏見区

（5）その他プラスチック製容器包装のモデル分別地区

1. モデル分別地区である

2. モデル分別地区ではない

3. 分からない

(6) 職業

1. 自営業

2. 会社員・公務員等サラリーマン

3. 主婦（主夫）

4. 大学生

5. 無職

6. その他（_____）

(7) 指定袋や一般ごみの有料制導入都市への居住経験

1. 「単純指定袋制」の都市に住んでいたことがある

2. 有料制を導入（大型ごみのみの場合は除く）した都市に住んでいたことがある

3. これまでどちらの都市にも住んだことはない

4. 自分でごみを出していなかったので分からない

(8) ごみになりそうな物を買わない，分別ルールを守る，古紙等をリサイクルするなど，日常生活における，あなたのごみの減量やリサイクルの具体的な行動の実践状況

<該当する番号1つに○印>

1. いつも実践している

2. 十分とは言えないが実践している

3. あまり実践していない

4. まったく実践していない

5. わからない

■その他指定袋制のあり方，またごみ問題全般について御意見があれば，下欄に自由に御記入ください。

◎推奨袋を御希望の方は，御住所・氏名を御記入ください。

【住 所】〒

【氏 名】

お忙しいところありがとうございました。同封の封筒に入れて，御返送ください。